

# 令和5年度 基本姿勢及び事業計画

## 基本姿勢

三年ぶりに対面式で開催した第63回 定時代議員総会で決定された事業の推進状況と、各地方会及び支部から寄せられた意見、要望を踏まえ、理事会において審議し、令和5年度基本姿勢（案）を作成するものである。

なお、新型コロナウイルス感染者数は、未だ増減を繰り返しているため、その状況に鑑み、各事業の立案、実施にあたっては、会員の安全を最優先とし、国及び地方自治体、会員の勤務する職場等の感染対策を念頭に置き、執り行うこととする。

### 1、 学識、技術の向上

理学療法従事者の学識、技術を向上させる目的で、日本理学療法学会及び運動療法機能訓練技能講習会並びに、理学療法指導者講習会等を主催するとともに、学術誌の発行、技能認定登録制度に伴う単位取得講習会の充実、併せて研究活動の指導を推進する。

### 2、 診療報酬制度における取り組み

技能認定登録者が実施するリハビリテーション等のエビデンス集積と、職場における会員の实態について把握し、消炎鎮痛処置における手技療法の評価見直しについて、厚生労働省等へ要望を行う。

また、技能認定を行っているはり師きゅう師を、疾患別リハビリテーション料の施設基準における算定要員として、組み入れられるよう活動を継続する。

### 3、 介護報酬制度における取り組み

技能認定登録者が実施するリハビリテーション及び個別機能訓練等のエビデンス集積と、職場における会員の实態について把握し、厚生労働省へ要望を行う。

### 4、 技能認定登録制度の推進

平成15年度に発足したこの制度は、平成18年度の診療報酬改定並びに、平成21年度の介護報酬改定で、「運動療法機能訓練技能講習会を受講するとともに、定期的に適切な研修を修了しているあん摩マッサージ指圧師、柔道整復師等」として、算定要員に位置付けられている。

今後、講習会等の更なる充実を図り、技能認定登録者がリハビリテーション及び機能訓練等の領域において容認され、その役割を確立できるよう努力する。

### 5、 医療法上の位置付けを推進

医療機関及び介護保険施設等で、リハビリテーション並びに機能訓練等に従事しているあん摩マッサージ指圧師及び柔道整復師等について、医療法に基づく「医療従事者」として位置付けられるよう、活動を推進する。

## 6、 組織強化

公益社団法人としての事業を推進するため、組織の充実と財政基盤の強化を図る。

組織の拡充については、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師の養成校に対し、卒業生の本協会への入会を呼びかける他、介護保険分野のリハビリテーション及び機能訓練従事者に対しても、積極的に入会を勧める。

## 事業計画

### 1、 事務局

- 1) 協会の主要会議の在り方等について、常に検討し効率化を図る。
- 2) 各種会議の企画、準備、開催に係る業務
  - ※ 1) 及び 2) は、新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、対面式とオンラインを適宜検討
- 3) 文書の作成と発出及び收受、保管、管理
- 4) 公益社団法人に係る業務
- 5) 各種情報収集と関連部局への伝達
- 6) 関係官庁、学会、その他関連団体との連絡調整
- 7) オンラインによる講習会の推進（学術局等と連携）
- 8) 大崎駅周辺の大規模開発に伴うマンション管理会議への参加
  - ※ 協会ホームページ関連業務は、情報管理局へ移行しました。

### 2、 情報管理局

協会ホームページ・財務クラウド等の安定運用を基本に関連部局と連携を図り、適切な情報通信に努める。

- 1) 協会ホームページの運用、管理
- 2) 財務クラウド等運用業務（財務クラウド新システム移行作業を含む）
- 3) 協会内オンライン会議の設定
- 4) 動画サイトの運用、管理

### 3、 組織局

- 1) 会員登録事項変更届の受理及び処理作業・管理の継続
- 2) 令和5年度入退会者数の報告・役員名簿の作成
- 3) 各部局との会員登録事項の情報提供による連携
- 4) 会員登録事項の整理と管理についての会員情報の提供依頼

- 5) 組織拡充対策部会の開催への準備と調整及び計画
- 6) 組織拡充対策部会での意見調整及び提案

#### 4、 保険局

- 1) 診療報酬及び介護報酬に関する問い合わせ対応
- 2) 令和6年度の診療報酬及び介護報酬同時改定に向け、厚生労働省への要望の在り方検討（地方会、支部の意見を集約し、要望に反映する）
- 3) 関連学会、他団体へ厚労省等への要望に関する協力依頼検討
- 4) 令和6年度の診療報酬及び介護報酬改定に係る情報収集、会員への情報提供

#### 5、 広報局

協会事業並びに各部局及び委員会の活動状況について、会員への効率的な情報発信と協会活動の周知に努める。

- 1) 広報発行(年3回)
  - (1) 広報 247 号(7月発行予定)
  - (2) 広報 248 号(12月発行予定)
  - (3) 広報 249 号(3月発行予定)
- 2) 編集委員会開催(年3回予定 6月・11月・2月)
  - (1) 広報内容の検討並びに発行原稿の作成
  - (2) 編集、校正、発行に係る作業

#### 6、 財務局

- 1) 事業活動が滞りないように適正な資金運用を図る。
- 2) 会費の速やかな納入を促す。
- 3) 未収会費の回収に努める。
- 4) 地方会及び支部との連絡、調整を行い、適正な財務活動に務める。

#### 7、 学術局

- 1) 全般
  - (1) 第71回日本理学療法学会開催（茨城県土浦市 県南生涯学習センター）
  - (2) 東洋療法研修試験財団生涯研修会開催計画書の提出
- 2) 研究部
  - (1) 学術関連資料情報収集
  - (2) 運動療法機能訓練技能講習会課題レポートの学術奨励賞選考
- 3) 教育部

- (1) 第 46 回理学療法指導者講習会開催
- (2) 第 46 回理学療法指導者講習会 DVD 作成

## 8、 理療出版部

- 1) 令和 5 年度 理療出版内容の検討及び原稿依頼
- 2) 理療原稿の収集、校正、編集作業
- 3) あはき師、柔整師養成校などへの寄贈
- 4) 印刷製本予定部数
  - (1) Vol 52 No. 4(204 号/ 5 月) 1,350 部
  - (2) Vol 53 No. 1(205 号/ 8 月) 1,350 部
  - (3) Vol 53 No. 2(206 号/11 月) 1,350 部
  - (4) Vol 53 No. 3(207 号/ 2 月) 1,350 部

## 9、 特殊出版部

- 1) 理療「音声対応 CD」作製と配布
- 2) 広報「CD 版」作製と配布
- 3) 広報「デイジー版」作製と配布

## 10、 運動療法機能訓練技能講習会委員会

- 1) 神奈川県支部・近畿地方会で開催予定
- 2) 第 30 回認定試験実施

## 11、 技能認定登録制度委員会

- 1) 技能認定登録制度委員会の開催
- 2) 単位取得講習会の開催報告書に係る審査及び支部・地方会別申請単位並びに承認単位数一覧表の作成と報告
- 3) 技能認定登録制度に係る登録申請書類の受理・審査・登録及び証書と手帳の交付
- 4) 登録更新者リストの作成と支部への伝達
- 5) 学会、講習会開催案内等のホームページ掲載

## 12、 表彰選考委員会

- 1) 通年時の表彰である栄誉賞、学会長及び準備委員長表彰、組織拡充貢献支部表彰、特別感謝状等に係る事務処理
- 2) 支部及び地方会の記念学会等における協会長表彰者の選考と表彰準備
- 3) 叙勲・褒章候補者の推薦と関係官庁との折衝
- 4) 協会創立 75 周年記念式典に係る協会表彰者の選考と表彰準備